

	会場① 小ホール (500名)	会場② レセプションホール (400名)	会場③ 大会議室 (72名)	会場④ 小会議室 (25名)
9:20-9:30	理事長挨拶			
9:30-10:30	基調講演 『113通報システムについて』 座長:遠藤英俊氏(国立長寿医療研究センター) 講師:呉玉琴氏(台湾国会議員) 随時通訳:游如玉氏			
10:40-12:00	シンポ① 『警察・検察連携』 座長:池田直樹氏(上本町総合法律事務所) 演者:警察(15分) 検察(15分)	シンポ② 『セルフ・ネグレクト』 ～いわゆるゴミ屋敷に住む人を支援するために 構築すべき保健医療福祉のネットワーク～ 座長:岸恵美子氏(東邦大学) 演者:小倉和也氏(はちのへファミリークリニック) 祖傳和美氏(足立区生活環境保全課長) 井上ひろみ氏(京都市保健局保健福祉部保健福祉総務課長) 小宮山恵美氏(北区健康福祉部介護医療推進・介護予防担当課長)		
12:10-12:50	総会	ランチョンセミナー 『かかりつけ医の行う認知症医療』 ～認知症の正しい理解と権利擁護のために～ 苛原 実 氏(いらはら診療所) 座長:小倉和也氏(はちのへファミリークリニック)	ランチョンセミナー 『日本における子供虐待の現状』 ～家族支援という視点から～ 小橋 孝介氏(松戸市立病院) 座長:渋沢茂氏(長生ひなた中核地域支援センター)	
13:00-14:20	アジア国際交流企画 『韓国・台湾・日本の高齢者虐待防止活動』 (同時通訳で行います) 総司会:塚田典子氏(日本大学) 座長:須田 仁 氏(聖徳大学) 演者:日・和田忠志 (いらはら診療所) 韓・DongheeHan(NPO代表) 台・潘英美 氏(台湾衛生福利部)	分科会 『なぜ虐待してしまうのだろう・・・』 ～障害福祉の視点で虐待加害者を支援する～ 飯田大介氏(株式会社ふくしねっと工房) 江波戸達郎氏(NPO千葉精神保健福祉ネットサポートネット 松戸) 桑田久嗣氏(松戸市基幹相談支援センターCoCo) 桑田良子氏(中核地域生活支援センターほっとねっと) 向後裕美子氏(松戸市役所) 橋本諭氏(相談支援センターいろどり)	シンポ③ 『弁護士による高齢者虐待事案報告』 ～背後にあるものは何か～ 座長:高山聡宏氏(野田総合法律事務所) 演者:蒲田孝代氏(東葛総合法律事務所) 安井飛鳥氏(法律事務所くらふと) 田中とも江氏(拘束廃止研修所)	
14:30-15:50	法制度特別企画 『高齢者虐待防止法をめぐる』 座長:滝沢香氏(東京法律事務所) 山本克司氏(修文大学) (挨拶)古屋範子氏(厚生労働副大臣) 演者:佐藤守孝氏(厚生労働省高齢者支援課長) 宮間恵美子氏(松戸市高齢者支援課長)	※前半:講義、後半:ワールドカフェ 『みんなどうしてる?』 ～気づきを通じて支援技術を高める～ コメンテーター:三木京子氏(有・ヘルスケアサービス) 勝亦麻子氏(更生施設職員) 総括コメンテーター:松下年子氏(横浜市立大学)	(自由演題)	(自由演題)
16:00-17:00	市民公開講座 『高齢者が安心して暮らせる街～松戸～』 ～一歩先ゆく松戸市高齢者虐待防止～ 和田忠志氏(いらはら診療所) 今成貴聖氏(中核地域生活支援センターほっとねっと) 吉村伊久子氏(松戸市役所)		(自由演題)	(自由演題)
17:10	閉会式・大会長挨拶			
18:00		情報交換会(懇親会)		

